

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392000176
事業所名	グループホーム大清水採幸

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	自治会に加入。 盆踊り、地域の祭り、ゴミゼロ運動など、地域行事への参加をしている。 施設の地域交流室の開放、(子供会、文化交流会などへの、場所の提供をし)、 地域との交流の手段として活用している。 地元の中学校の職場体験、幼稚園児などとの交流をしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	家族代表、民生委員、自治会長、地域包括支援センター、の参加により、状況説明、運営への提言、検討などが行われている。 地域情報の収集、地域活動への参加、運営への意見取入れなど、改善に役立っている。 介護相談員の出席を求め、専門的な見地での、相談、アドバイスを得て運営に反映している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市介護長寿課との、訪問、報告相談を通じ、日常的な交流、情報共有が図られている。 包括支援センターとの常時の連携相談など交流がある。 県やグループホーム協議会など、研修機会を通じ研修が行われている。	○
重点項目⑤	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	「GHだより」の月1回の発行。 個別の状況を記入し、具体的な状況など報告し、日常、近況、行事などの連絡をしている。 受診時などの協力依頼など、施設訪問の機会を意図的に増やし、その際、意見要望の収集をしている。 来所持、行事参加時など機会を通じ、意見要望の把握をしている。	○
重点項目⑥		評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	—	—	—	—	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。